## 令和4年度北薩地区フレッシュ研修(初任校研修)研究授業研修【教科等】

って臨みたいと気が引き締まった。

る環境を整えられる担任になりたい。

・ 指導講話の「放課後の教室は担任の姿である。」

が印象に残っている。生徒が安心して生活でき

			令和4年6月1日(水)
		小学校・義務教育学校(前期課程)	中学校
1	目的	研究授業や授業研究等を通して、教科等の内容に関する理解を深め、指導方法等についての資質を高める。	
2	会場	阿久根市立阿久根小学校	阿久根市立阿久根中学校
3	出席者	小学校, 義務教育学校教諭 35 人	中学校教諭 14人
-	内容	(1) 開会行事	(1) 開会行事
	-	(2) 指導講話(指導課長)	(2) 指導講話(主任指導主事)
		(3) 事前研究	(3) 事前研究
		(4) 研究授業 (第3学年 算数科)	(4) 研究授業 (第1学年 英語科)
		題材:3けたの筆算のしかたを考えよう	単元:Unit3「Club Activities」
		授業者:有村 洋紀 教諭	授業者:二俣 愛結美 教諭
		(5) 授業研究・研究協議	(5) 授業研究・研究協議
		司会:鬼塚 亮 教諭(出水市立江内小)	司会:村田 浩行 教諭(薩摩川内市立川内南中)
		(6) フリートーク	(6) フリートーク
		(7) 指導助言(指導主事)	(7) 指導助言(指導主事)
		(8) 閉会行事	(8) 閉会行事
		代表挨拶:山下 帆夏 教諭(柏原小)	代表挨拶:今村 健太 教諭 (米ノ津中)
		会場校長挨拶:深川 光久 校長	会場校長挨拶:福島 慎一 校長
	様子		
	初任者 <sup>長り返り</sup>	・ 初めて同じ北薩地区の先生方と実際に顔合わせをし、話をすることができた。周りの先生方	・ 正直,他教科,専門外の教科について検討, 討議するのは難しいと感じていた。しかし,実
1	以ソベソ	せんし、話をすることができた。周りの元王方   も私と同じような悩みなどをもっていることを	前議するのは難しいと感じていた。しかし、美  際に参観してみると、次から次へ発見や疑問が
		知って、少し安心するとともに、協力してこれ	生まれ、自分の認識が間違っていたと気付かさ
		からも頑張ろうという気持ちになった。次回の	れた。教科は違えど、接する相手は同じ生徒で
		研修会で今と少しでも成長したところを語り合	あり、そこに必要、有効となる手立ては共通す
		えるよう、頑張りたい。	るものがある。
		・ 事前研究では、同じ学習指導案を見ても、そ	・ 研究授業が近づき, 再度「学びの羅針盤」,「北
		れぞれの指導観があり、自分とは異なる視点で	薩の授業づくり3ポイント」を確認し,日頃か
		の意見を聞くことができ,より多くの視点で考	ら指導してくださる先生方に感謝の気持ちをも
		ラわがに発知するマレができた	って防シャンと気が引き締まった

えながら参観することができた。

・ 「学び続ける教師へ」, 「全ては自分次第」, このことを胸に刻んで, また明日からの教員生

活を前向きに意欲的に過ごしていきたい。